

令和4年度福島県地域保健福祉活動推進研修会実施要領

1 目的

これまで、新型コロナウイルス感染症患者等（以下、「新型コロナ患者」という。）に対する対応は、保健所が主体となり検査、治療等について、医療機関と調整し対応してきたが、今後は、保健所業務を軽減し、通常の医療に近づけていながら、なおかつ医療全体がひっ迫しないようにする必要がある。

また、新型コロナ患者に対する対応・治療方法は、流行の初期に比べて経験の蓄積や科学的根拠が多く集められてきている。

こういった新型コロナ患者のこれからの対応・最新の動向について、市町村職員と共通理解を図り、もって県民の安心・安全につなげることが必要になっている。

さらに、医療を受ける患者の安心・安全に応えるため、医療機関では、医療安全の考え方を取り入れ、医療の質の確保を行っているが、その取組を理解するのも重要である。

これらの内容を日ごろこの業務に直接携わらない市町村職員と共通理解を図ることを目的として研修会を実施する。

加えて、医療機関等の関係機関の職員も研修対象にし、研修会を実施する。

2 実施主体 福島県会津保健所（福島県会津保健福祉事務所）

3 開催日 令和5年2月28日（火）
第1部 午後5時45分～6時15分
第2部 午後6時30分～8時

4 会場（開催方法）第1部、第2部ともにZoomによるリモート開催

5 対象施設

- | | |
|-----------------------|---------|
| (1) 管内市町村職員 | } 第2部のみ |
| (2) 関係機関（病院、診療所、薬局）職員 | |
| (3) 県関係機関 | |
| (4) 会津保健所（会津保健福祉事務所） | |

6 内容

- (1) 第1部 説明
新型コロナウイルス感染症対策に係る動向について
説明者 福島県会津保健所 医療薬事課職員
- (2) 第2部 講演
演題 「患者からみた医療機関の在り方（仮題）」
講師 認定NPO法人ささえあい医療人権センターCOML

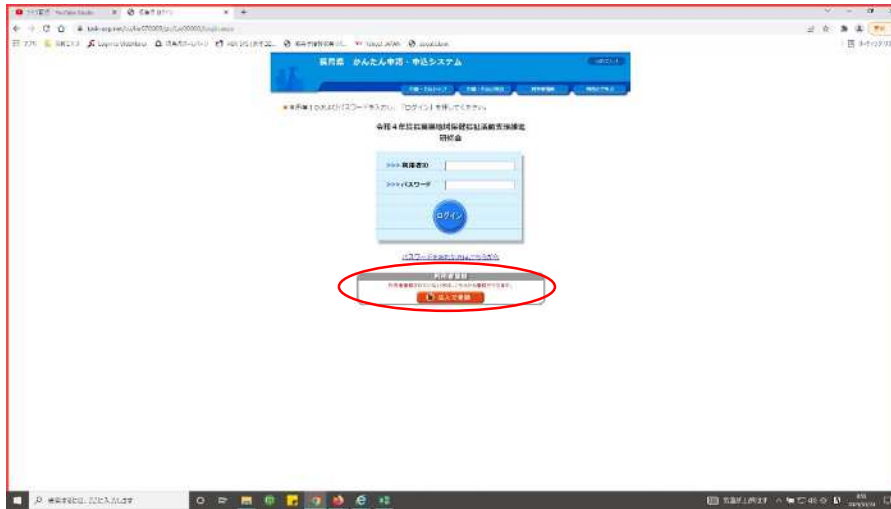
山口 育子 理事長

かんたん申請の仕方

- 以下のURLで開く

<https://www.task-asp.net/cu/eg/lar070009.task?app=202300017>

- まるで囲った赤いボタンをクリック



- ふくしま県市町村共同電子申請システム利用規約に同意すると以下の画面がでます。

- 必須と記載されているところに入力。ID,PW は自ら設定して下さい。